

サービス業の経験+語学力が身につく

# 海外でホテルインターンに挑戦!

語学留学では物足りないという人に人気の海外インターンシップ。なかでも、高級ホテルで働く体験ができて語学力もアップすると注目されているのがホテルインターンだ。現地でもどんな仕事をするのか、インドネシア・バリ島のホテルで奮闘中のインターン生を取材した。

取材・文・撮影/田尾蓮果 取材協力/ザ・101・レガシ  
text & photo: Renka Tao special thanks: The 101 Legian

## Hotel Intern in Bali



ツリーリストでにぎわう繁華街の中心にあるホテル「ザ・101・レガシ」。1階にはスターバックスもあり、とても便利だ



Saki Nakamura

中村咲季さん (22歳)  
大阪大学外国語学部インドネシア語専攻の3年生。中学2年生でニュージーランドへ語学研修、高校2年生では日中友好使節団の一員として中国に渡るなど、海外での活動に積極的に参加してきた。現在は、大学を休学してホテルインターンに挑戦中!

夢をかなえるための一歩として語学力を磨き、サービスを学ぶ

小学生の時に「キャンピングアテンダントになる」と決めてから、語学はもちろん積極的に外国文化を学び、大学も外国語学部を選んだ中村咲季さん。ひとつの夢をかなえるために、一歩一歩着実にその人生を歩んでいるように見える。「やりたいうことが見つからない」という若者が多い世の中で、しっかりと目標を定めて進んでいる姿は、じつに頼もしい。

そんな中村さんにとって、バリ島のスタイリッシュなホテル「ザ・101・レガシ」でのインターンは、自分の望む未来にたどり着くための貴重な一歩。日本ではなかなか伸ばす機会のない英会話を高め、大学で専攻しているインドネシア語を生きたものにするため、また、何よりサービス業を学ぶために参加したそうだ。

仲間を支えられながら手探りで覚えたたくさんの仕事

中村さんの仕事は、ゲストリレーション



4. 中村さんに与えられた部屋はなんとスイートルーム。ランチの後は部屋に戻ってタブレットを使っていることも多いそうだ  
5. お客様を迎える時の合掌ポーズでニコッリ

サービス業の楽しさを知り将来の展望がますます明るく

インターンが始まってまだ4カ月だというのに、中村さんは驚くほどテキパキと仕事をこなしている。ゲストの誕生日や記念日のメッセージカードの作成など、こまやかな気配りも欠かさない。就業時間は基本的に9時〜17時だが、「日本からのゲストがいる日は飛行機の到着に合わせて15時〜23時に変えてほしい」と自分から申し出るなど、やる気も満々だ。

「こちらに来てから、毎日が楽しくてあつという間に時間がたってしまうんです。このホテルは立地が良いので、ショッピングはもちろん、ビーチにも歩いていけるし、夜はクラブにも行くんですよ。ローカルの友だちもたくさんできたので、ずっとここにいたいくらいです!」

オンもオフも充実させている中村さんは、今の生活を本当に気に入っているようだ。けれどインターン終了後は、本来の夢をかなえるために大学に戻るといふ。彼女ならきっと自分の意志を貫き、夢を実現させるに違いない。

## ホテルインターン

### Q&A

ホテルインターンに必要な英語力やどんな国でできるのか、気になる疑問をホテルインターンの手配を行っている「トラジャルインターンシップ」のカウンセラーに聞いた。

Q 英語力はどのくらい必要ですか?

A アジア諸国であれば、ごく一部のホテルを除いて渡航前に高い英語力や経験を求められることはありません。TOEIC500点前後の応募者が多く、なかにはTOEIC350点で応募し、持ち前の積極性で乗り切った人もいます。基本的な接客ができれば、あとはむしろ明るさや前向きな人間性こそ強く求められるのです。英語力が足りないからとあきらめないで、ぜひ挑戦してください。

Q 滞在国やホテルは選べますか?

A ご希望はうかがいますが、受け入れ先の多くはアジア諸国の高級ホテルになります。問題は、インターンしたい時期に希望の国やホテルで募集があるかどうか。ですから、国やホテルにこだわっていない方のほうが、インターン先が早く決まる傾向にあります。

Q 賃金は支給されますか?

A 有給ではありませんが、アジア諸国のホテルでは月々2万〜5万円程度のおこづかいが支給されます。食費や滞在費はホテルが負担してくれるうえ、物価が安いので、半分ほどを貯金に回す人もいます。なかには、プログラム費用の元がとれる方もいます。ただし、インターンシップはあくまでもお金が目的ではなく、経験を積むための研修であることは忘れないでください。



中村さんの勉強道具。大学の講義で使ったノートやプリントのほか、電子辞書も活用



### 中村さんが参加したプログラム

トラジャルインターンシップ「ホテルインターンプログラム」

トラジャルインターンシップで扱うインターンシッププログラムの費用は、1年間で65万円。高級ホテル、クルーズなど研修先は多数あり、自分に合った受け入れ先を紹介してもらえる。インターン期間中は、宿泊、食事、おこづかいを提供してくれる受け入れ先がほとんどで、年間の総費用は留学やワーキングホリデーの2分の1から3分の1で済むのが特徴だ。興味のある方は、無料セミナーや個別説明会に参加してみよう! なお、8月31日までにお申し込みの方限定で、航空券代金7万円を負担してもらえるキャンペーンを実施中。詳しくはお問い合わせを。

お問い合わせ

トラジャルインターンシップ

☎ 03-6682-5671 (東京)

[www.trajal-internship.jp/](http://www.trajal-internship.jp/)

プログラム一括資料請求 NO.TRJ1999-49A